

【工学部機械工学科】主要授業科目の選定

工学部機械工学科ディプロマ・ポリシー		【身につく力】		
DP1 自立した良識ある市民としての判断力と実践力 (1)社会・文化・自然等に関する教養を身につけている。 (2)幅広い視野と教養を背景として、機械工学が社会や環境に及ぼす影響を理解する能力や技術者としての倫理観を有している。		①市民としての判断・実践力	②技術者としての倫理観	
DP2 時代の課題と社会の要請に応えた専門的知識と技能 (1)機械の仕組みや動作原理を理解するための基礎的知識を身につけている。 (2)機械やシステムを製作するための基礎的知識や技術を身につけている。 (3)機械工学に関する体系的知識や手法で機械やシステムを解析し設計する実践的能力を身につけている。 (4)継続的に新しい知識や技術を修得する能力を身につけている。		①機械を理解する力	②機械を製作する力	③機械を解析・設計する力
DP3 国際的感性とコミュニケーション能力 (1)論理的な記述力・表現力、コミュニケーション能力を身につけている。 (2)英語でのコミュニケーションに必要な基礎能力を身につけている。		①論理的コミュニケーション力	②国際コミュニケーション力	

授業科目の 名称	授業を行う 年次	単位数	DP1		DP2			DP3	
			①	②	①	②	③	①	②
FYS	1	2	◎	○				◎	
必修(選択必修)の外国語科目	1～4	1～2	○					○	◎
上記以外の外国語科目	1～2	2	○					○	◎
「教養基礎演習」の科目	1～4	2							
文章表現基礎演習	1～4	2	○					◎	
教養データサイエンス	1～4	2	○					◎	
「人文の分野」の科目	1～4	2							
哲学	1～4	2	◎					○	
倫理学	1～4	2	◎					○	
宗教学	1～4	2	◎					○	
心理学	1～4	2	◎					○	
文学	1～4	2	◎					○	
日本語学	1～4	2	◎					○	
言語学	1～4	2	◎					○	
世界史	1～4	2	◎					○	
日本史	1～4	2	◎					○	
民俗学	1～4	2	◎					○	
考古学	1～4	2	◎					○	
文化人類学	1～4	2	◎					○	
「社会の分野」の科目	1～4	2							
社会学	1～4	2	◎					○	
人文地理学	1～4	2	◎					○	
法学	1～4	2	◎					○	
日本国憲法	1～4	2	◎					○	
政治学	1～4	2	◎					○	
グローバル世界のあり方	1～4	2	◎					○	
経済学	1～4	2	◎					○	
ジェンダー論	1～4	2	◎					○	
経営学	1～4	2	◎					○	
生涯学習論	1～4	2	◎					○	
社会心理学	1～4	2	◎					○	
日本事情	1～4	2	◎					○	
「自然の分野」の科目	1～4	2							
基礎数学	1～4	2	◎					○	
数学と論理	1～4	2	◎					○	
物理学の基礎	1～4	2	◎					○	
物理学の展開	1～4	2	◎					○	
化学の基礎	1～4	2	◎					○	
化学の展開	1～4	2	◎					○	
生物学の基礎	1～4	2	◎					○	
生物と環境	1～4	2	◎					○	
生命科学	1～4	2	◎					○	
科学技術論	1～4	2	◎					○	
体験型研修(自然の分野)	1～4	2	◎					○	
天文学	1～4	2	◎					○	
データサイエンス数学基礎	1～4	2	◎					○	
教養デジタルテクノロジー	1～4	2	◎					○	
AIの実践と社会への展開	1～4	1	◎					○	
「人間形成の分野」の科目	1～4	1～2							
キャリアデザイン	1～4	2	◎					○	
ボランティア論	1～4	2	◎					○	
アート&デザイン	1～4	2	◎					○	
神奈川大学の歴史	1～4	2	◎					○	
手話入門	1～4	2	◎					○	
体験型研修(人間形成の分野)	1～4	2	◎					○	
健康科学とスポーツⅠ	1～4	1	◎					○	
健康科学とスポーツⅡ	1～4	1	◎					○	
生涯スポーツ	1～4	1	◎					○	
メンタルヘルス	1～4	2	◎					○	
体験型研修(スポーツ)	1～4	2	◎					○	
社会生活と健康	1～4	2	◎					○	
「現代社会と市民」の科目	1～4	2							
社会と人間	1～4	2	◎					○	
科学技術と社会	1～4	2	◎					○	
世界の中の日本	1～4	2	◎					○	
公共の新しいかたちをもとめて	1～4	2	◎					○	
観光とコミュニティ	1～4	2	◎					○	
社会生活とスポーツ	1～4	2	◎					○	
環境と社会	1～4	2	◎					○	
科学の世界	1～4	2	◎					○	
建築と都市	1～4	2	◎					○	
テーマ演習	1～4	2	◎					○	
解析Ⅰ	1	2			○		◎		
情報処理演習Ⅰ	1	1			◎		◎		
物理学A	1	2			○		◎		
数学演習Ⅰ	1	1	○		○		◎		

授業科目の 名称	授業を行う 年次	単位数	DP1		DP2			DP3	
			①	②	①	②	③	①	②
線形代数Ⅰ(行列)	1	2			○		◎		
解析Ⅱ	1	2			○		◎		
数学演習Ⅱ	1	1	○		○		◎		
物理学実験A	2	2			○		◎		
線形代数Ⅱ(線形空間)	1	2			○		◎		
微分方程式Ⅰ	2	2			○		◎		
物理学B	2	2			○		◎		
解析Ⅲ	2	2			○		◎		
微分方程式Ⅱ	2	2			○		◎		
化学基礎Ⅰ	3	2			○		◎		
相対論	3	2			○		◎		
化学基礎Ⅱ	3	2			○		◎		
機械工学実習	1	1			◎	◎			
工業力学Ⅰ	1	2	○		◎	○	◎		
機械要素	1	2			◎	○	○		
機械解剖	1	1			◎	○			
工業力学Ⅱ	1	2			◎	○	◎	○	
技術者倫理	2	2	◎	◎					
材料力学Ⅰ	2	2			◎	○	◎		
機械力学Ⅰ	2	2			◎	○	◎	○	
自動制御Ⅰ	2	2			○	◎	◎		
機械製図Ⅰ	2	2				◎	○		
CAD/CAMⅠ	2	2				◎	○		
流体力学Ⅰ	2	2			○	○	◎		
工業熱力学Ⅰ	2	2			◎	○	◎		
機械工学輪講	3	2			○		○	◎	○
機械工学実験	3	2			◎	○	◎		
卒業研究	4	8			○	○	◎	◎	○
輪講	4	2			○	○	◎	◎	○
グローバル社会実習	3	2	○					◎	◎
機械設計Ⅰ	3	2			◎	○	◎		
メカトロデザイン	1	2			◎	○			
コンピュータ解析	1	2			○	○	◎		
工学解析	1	2			○	○	◎		
機械材料	2	2			◎	○	○		
メカニカルデザイン	2	2			○	◎	○		
加工学Ⅰ	2	2			◎	○	○		
ロケット工学	2	2		○	◎	◎	○		
自動制御Ⅱ	2	2			○	◎	◎		
ロボット工学	2	2			○	◎	◎		
機械力学Ⅱ	2	2		○	◎	○	◎	○	
材料力学Ⅱ	2	2		○	○		◎		
エンジン工学	2	2		○	◎	○	◎		
知能機械プログラミング	2	2			○	○	◎		
機械製図Ⅱ	3	2		○	◎	◎			
流体力学Ⅱ	3	2			○	○	◎		
工業熱力学Ⅱ	3	2			○	◎	○		
工作機械	3	2			○	◎	◎		
基礎電気工学	3	2			○	◎	◎		
加工学Ⅱ	3	2			○	◎			
ロボティクスデザイン	3	2			◎	◎	○		
機械設計Ⅱ	3	2			◎	◎	○		
ロケットエンジン	3	2			○	◎	◎		
CAD/CAMⅡ	3	2			○	◎	◎		
メカトロニクス	3	2			○	◎	◎		
デジタル工学	3	2			○	◎	◎		
宇宙科学	2	2			◎		◎		
光学計測	2	2			◎		◎		
材料物性学	2	2			◎		◎		
放射線計測	3	2			◎		◎		
宇宙環境工学	3	2			◎		◎		
衛星システム工学	3	2			○	◎	◎		
放射線シミュレーション	3	2			◎		◎		
確率統計基礎	2	2			○	○	◎		
プログラミング言語Ⅰ	2	2			○	○	◎		
電気回路Ⅰ	2	2			○		◎		
プログラミング言語Ⅱ	3	2					◎		
電気回路Ⅱ	3	2			○		◎		
アルゴリズムとデータ構造	3	2					◎		
電子回路Ⅰ	3	2			○		◎		
知能情報学	3	2					◎		
テクノラボA	1~3	2			◎	○	◎		
テクノラボB	1~3	2			◎	○	◎		
確率・統計I	2	2			○		◎		
職業指導Ⅰ(工業)	2	2	◎						
職業指導Ⅱ(工業)	2	2	◎						
信頼性工学	3	2	○	◎			○		
代数学Ⅰ	3	2			○		◎		
関数論Ⅰ	3	2			○		◎		
品質工学	3	2			◎		◎		
代数学Ⅱ	3	2					◎		
関数論Ⅱ	3	2					◎		
知的財産権	3	2	◎	◎					
確率・統計Ⅱ	3	2			○		◎		
システム工学	4	2			◎		◎		

◎=DPと「身につく力」の要素が特に関連している

○=DPと「身につく力」の要素が関連している